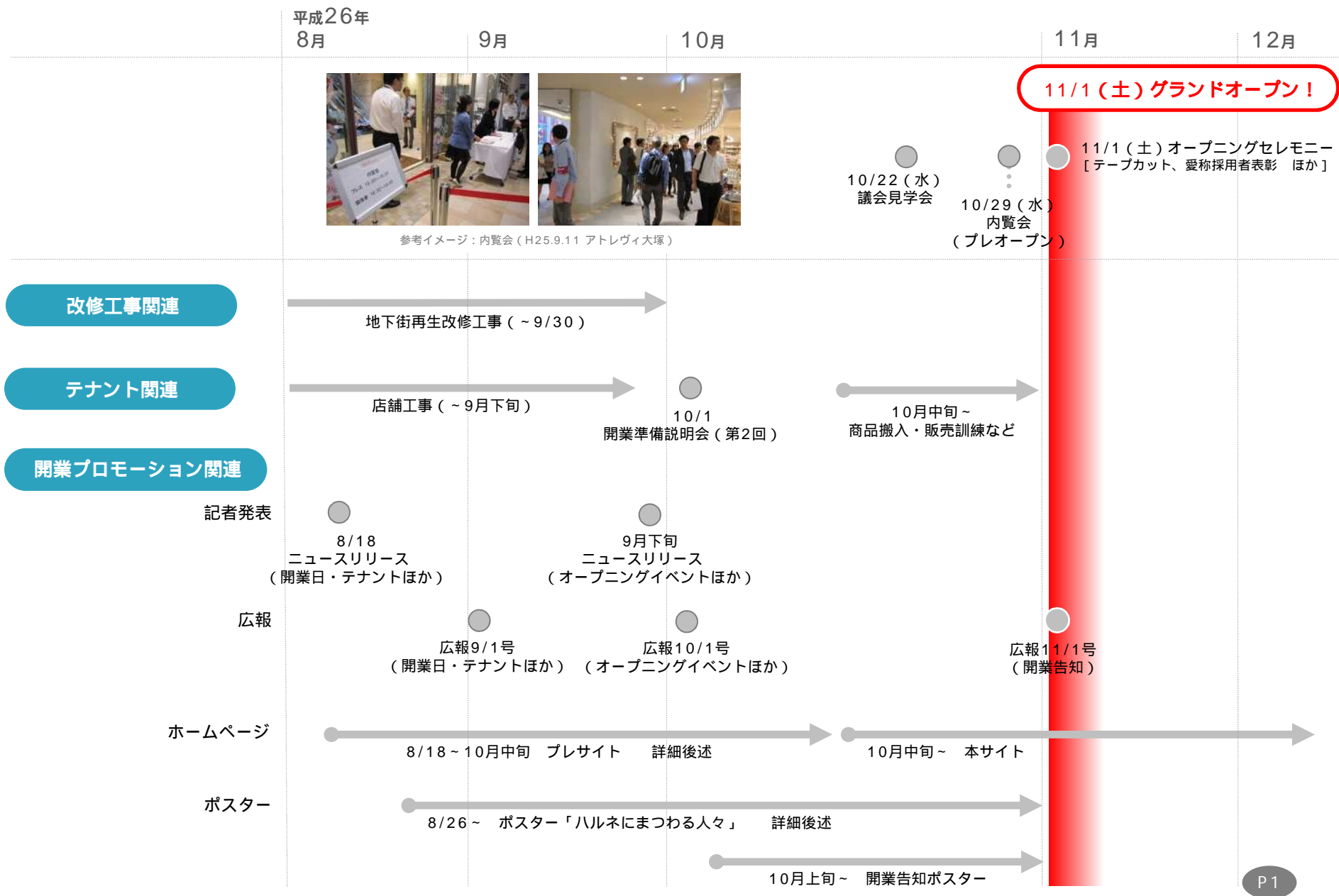


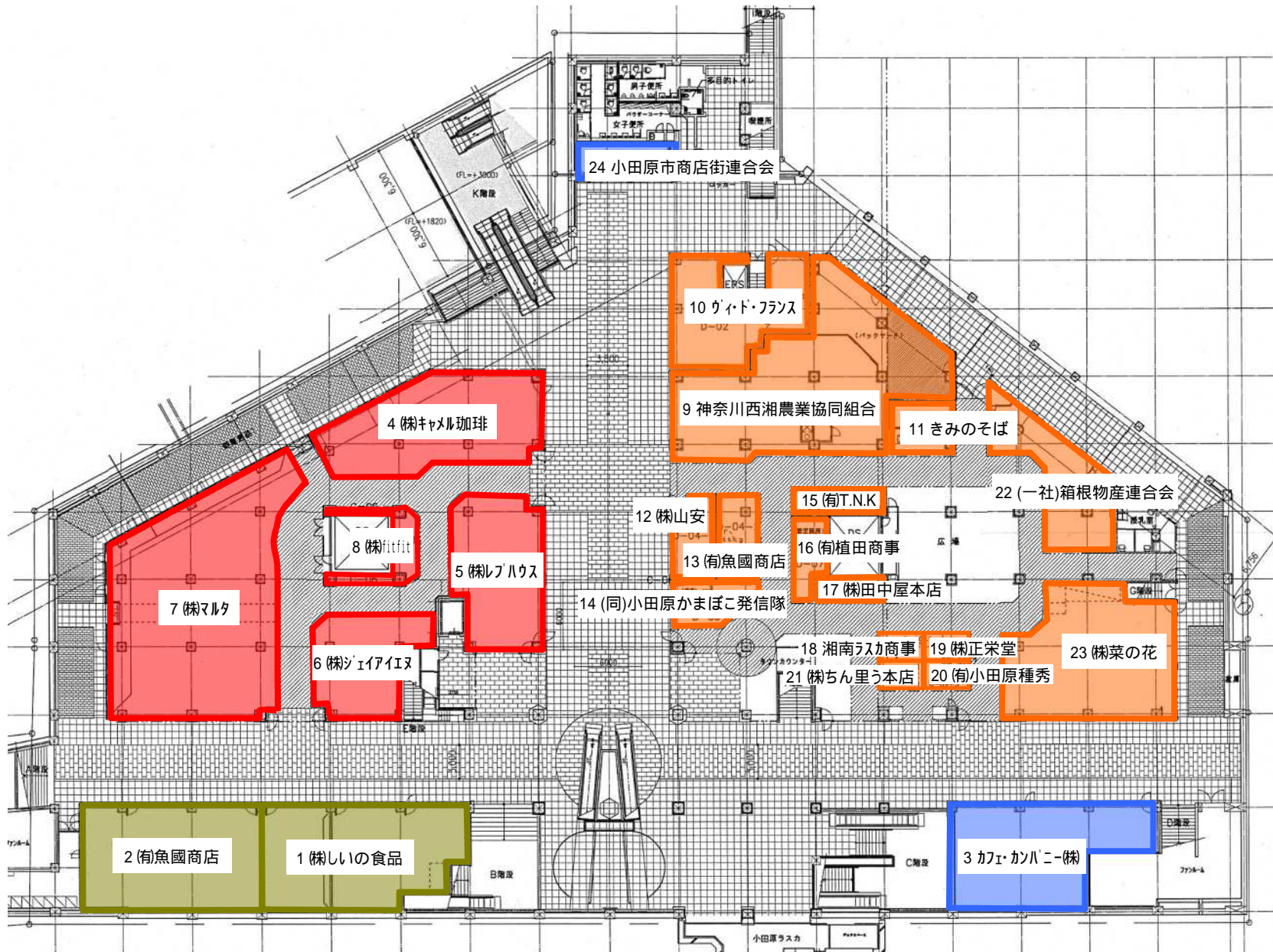
小田原地下街再生事業について

1. 今後の主なスケジュール



2. 商業機能 (テナント)

(1) テナント配置図



(2) テナント一覧

参考資料(8月18日付ニュースリリース資料)参照

NO	事業者名	店舗名	業種	店舗概要	備考
1	(株)しいの食品	La Masa(ラ マーサ)	スペイン料理	小田原漁港の魚介類や地場の農産物などの素材を活かしたスペイン料理を提供。	新業態
2	(有)魚國商店	海鮮横丁うおくに	海鮮レストラン	鮮魚店の経営者が運営する海鮮レストラン。朝獲れの鮮魚をリーズナブルに提供。	新業態
3	カフェ・カンパニー(株)	GENERAL FARM 'S (ジェネラルファームズ)	パスタ、グロッサリー	店内で作る生パスタと地元食材を使用したパスタソースやドレッシングなどが買える、その場で食べられる新しいスタイルの店。	新業態
4	(株)キャメル珈琲	カルディコーヒーファーム	コーヒー豆、輸入食品	こだわりのコーヒー豆をはじめ、世界各国の珍しい食材やお菓子、ワインなどが揃う。	
5	(株)レプハウス	off&on KITCHEN (オフノオンキッチン)	キッチン雑貨	センスの良いキッチン雑貨を取り揃える。オリジナリティあふれる商品は、自由な発想のライフスタイルを提案。	県内初出店
6	(株)ジェイアイエヌ	J I N S(ジンズ)	メガネ、サングラス	デザイン性と機能性を兼ね備えた高機能、高品質なメガネを提供。	
7	(株)マルタ	メトロマルタ	生活雑貨、コスメ、 服飾雑貨	自然志向の男女ウェアやコスメ、生活雑貨を取りそろえる。ライフスタイル提案型の大型ショップ。	新業態
8	(株)fitfit	fitfit(フィットフィット)	婦人靴	外反母趾にも優しい綺麗な靴。履き心地に優れているのはもちろんのこと、「細身に見える」デザインにこだわっている。	市内初出店
9	かながわ西湘農業協同組合	朝ドレファ～ミ	農産物直売所	生産者が丹精込めて栽培した「新鮮・安心」な農産物や手づくり加工品を扱う。	
10	(株)ヴィ・ド・フランス	ヴィ・ド・フランス	ベーカリー、イートイン	季節感や旬の食材にこだわったパンづくりが特徴。地元食材を生かしたオリジナルパンも提供。	市内初出店
11	きみのそば	きみのそば	そば処	内装や食器類に小田原地域産材を使用し、木のぬくもりあふれる店内が特徴。そば麺は十割そばを使用しこだわりを持って提供。	新業態
12	(株)山安	山安ひもの	ひもの	小田原干物の老舗が、伝統の味から新しいジャンルの干物まで多彩な商品を展開。	
13	(有)魚國商店	キッチンうおくに	魚惣菜	小田原漁港で毎朝仕入れを行うオーナーが目利きした魚を、「おさかな惣菜」として提供。地元で水揚げされた魚を使用するため鮮度抜群。	新業態
14	(同)小田原かまぼこ発信隊	小田原かまぼこ本陣	蒲鉾	小田原蒲鉾組合13社の製品を取り扱う専門店。小田原蒲鉾のこだわりを発信。	新業態
15	(有)T.N.K	中ちゃん家のお惣菜	和洋惣菜	精肉店の老舗が惣菜専門店を出店。肉のプロだからこそできる素材の旨味を活かした惣菜は、丁寧に手づくりされている。	新業態
16	(有)植田商事	とりげん	鶏惣菜	曾我の梅から作られた梅酢を使った梅酢唐揚げなど、国産鶏にこだわる鶏惣菜専門店。	新業態
17	(株)田中屋本店	小田原田中屋本店	梅干し、佃煮、惣菜	梅干、佃煮、惣菜の専門店。地元の素材にこだわり、小田原十郎梅干や昔ながらの惣菜を提供。	
18	湘南ラスカ商事(株)	シーズンコレクション	和・洋菓子、ベーカリー ほか	市内・市外のようなスイーツやベーカリーが交代で出店するイベントショップ。	
19	(株)正栄堂	曾我乃正栄堂	和菓子	小田原の銘菓のほか、季節の和菓子を取り揃える。素材にこだわった伝統の和菓子。	
20	(有)小田原種秀	最中工房小田原種秀	最中専門店	最中の皮の専門メーカーが、最中専門の直営店を出店。こだわりの「最中の皮」を提供。	新業態
21	(株)ちんりう本店	焼菓子屋CHINRIU (やきがしやちんりゅう)	洋菓子	梅干と梅製品の専門店が、洋菓子の専門店を出店。柑橘類などの地産果実も使用。	新業態
22	(一社)箱根物産連合会	TAKUMI館 (たくみかん)	木製食器、木製雑貨	小田原・箱根地域に伝わる工芸技術を生かした木製品を販売。製作体験なども実施。	新業態
23	(株)菜の花	菜の花ビレッジ	和洋菓子、生活雑貨、 カフェ	和洋菓子と生活雑貨を集めた総合ショップ。カフェも併設。	新業態
24	小田原市商店街連合会	北条楽市	小田原みやげ	北条氏に関連した戦国武将グッズや風魔小太郎グッズなどを中心に新しい小田原みやげを提供。	新業態

(1) 街かど案内所 [タウンカウンター]

街かど案内所

小田原日和



街なかや市内全域、その周辺地域の魅力を体感していただくための情報を発信、楽しみ方の提案（コンシェルジュ機能）
手荷物預かりなど、来街者のためのサービスを提供

床面積：52.8㎡
・ハイカウンター、ローカウンター（天板及び腰壁に小田原産木材）
・小田原産木材を使用した椅子
・デジタルサイネージ（55inch）

インフォメーション
館内・市内・周辺地域の案内、外国人対応 など
ツールの開発・運用
地域観光情報誌、マップ、デジタルサイネージ など

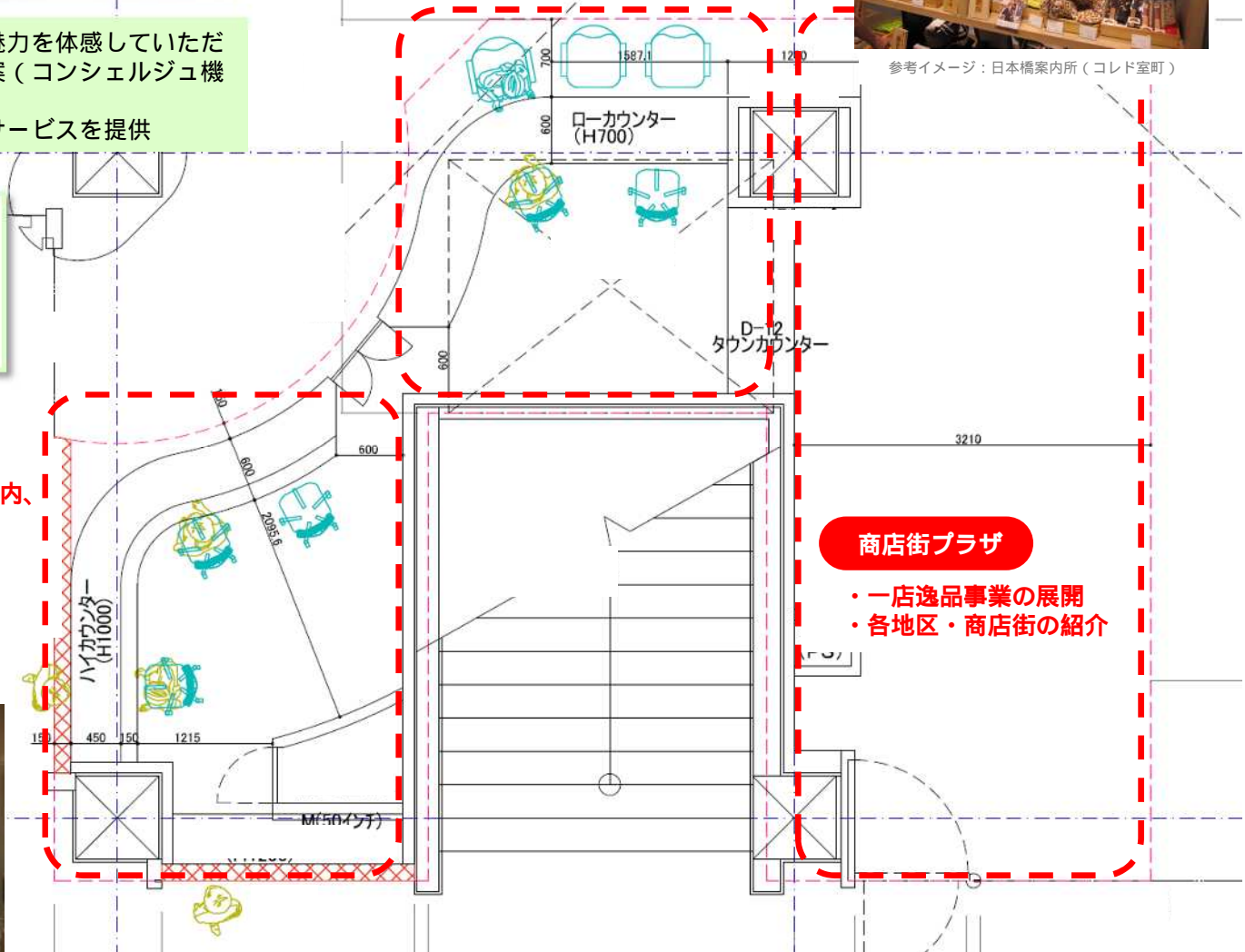


参考イメージ：日本橋案内所（コレド室町）

各種サービス
手荷物預かり・キャリーサービス、チケット販売 など
各利用受付・スケジュール管理
ハルネ広場、壁屋総本舗



参考イメージ：日本橋案内所（コレド室町）



(2) ハルネ広場 [イベント広場]

(3) うめまる広場 [臨時イベントスペース]

ハルネ広場

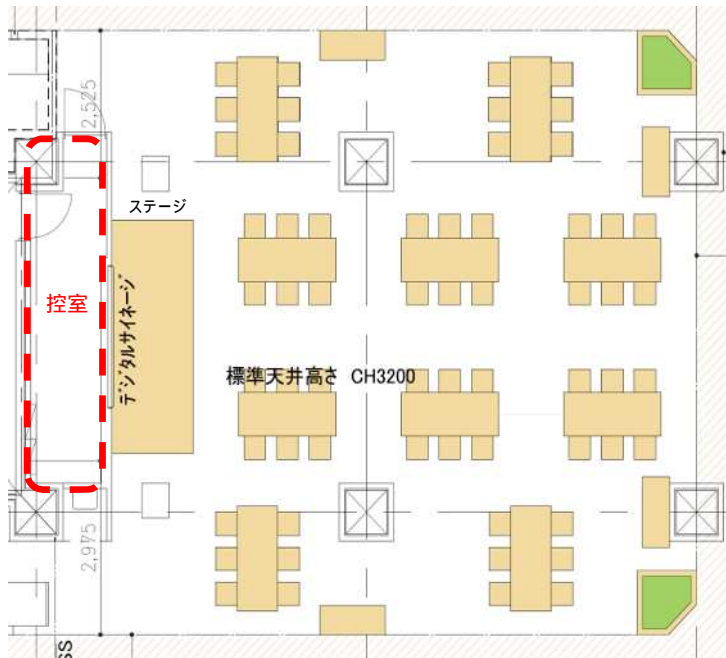
床面積：約116㎡

- ・小田原産木材を使用したテーブル、椅子
- ・デジタルサイネージ (55inch×4面)
- ・ステージ、控室

小田原の地域資源を五感で体験できるイベントの開催による魅力の発信
 市内や街なかでのイベント・商店街によるイベント等と連携、まち歩きの拠点化による回遊性の向上
 地域経済団体・市民団体等によるイベントの開催による地域の活性化

うめまる広場

- ・小田原産木材を使用したベンチ、プランター
- ・街なかマップ
- ・デジタルサイネージ (55inch)



市内や街なかで行われるイベントのプレ・サテライト会場
 地場産品等のPR・販売促進イベント
 小田原のなりわいを感じる体験型ワークショップ
 出店テナントと連携した季節感のあるイベント
 FM等の公開収録、放送



参考イメージ：ちょうちん作り体験



参考イメージ：木育の遊び場
 (東京おもちゃ美術館HPより)

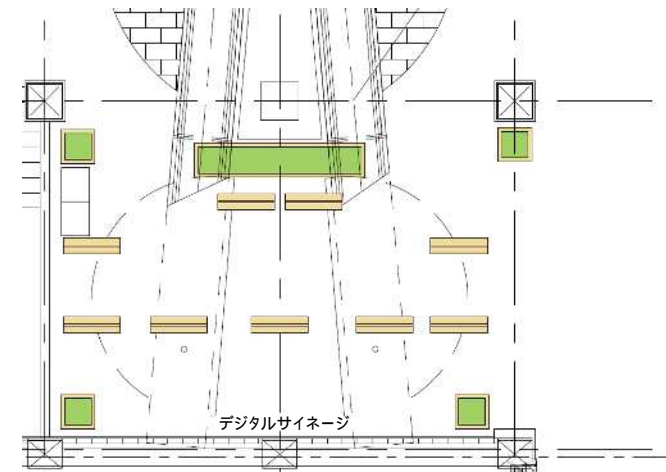


参考イメージ：フレッシュジュースの提供
 (事業者HPより)

まち歩き拠点 (集合、受付、事前学習等)
 ウォーキングベースキャンプ
 臨時的な音楽・ダンスイベント
 期日前投票所 など



参考イメージ：まち歩きの様子

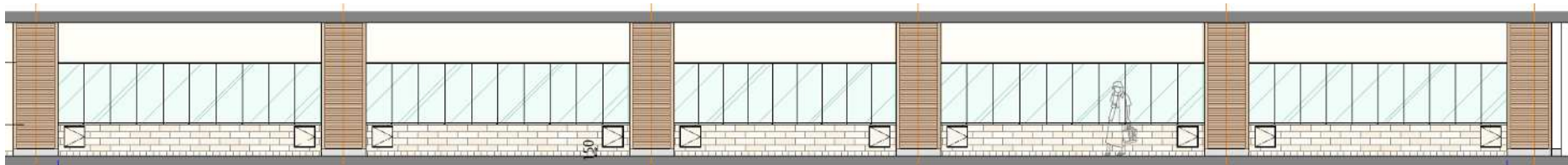


(4) 壁屋総本舗 [ウォールショップ]

壁面積：約40.3㎡（幅28.8m×高さ1.4m）
奥行：20cm
・カラス戸1枚（幅約60cm）ごとに商品棚（3段）
・ピクチャーレール
・トップライト照明

地域の資源を活かして、市民や団体自らが企画、
制作したオリジナル商品の展示・販売
クラフトをはじめとした地域の小規模事業者の
出品による地域経済の裾野の拡大

壁屋総本舗

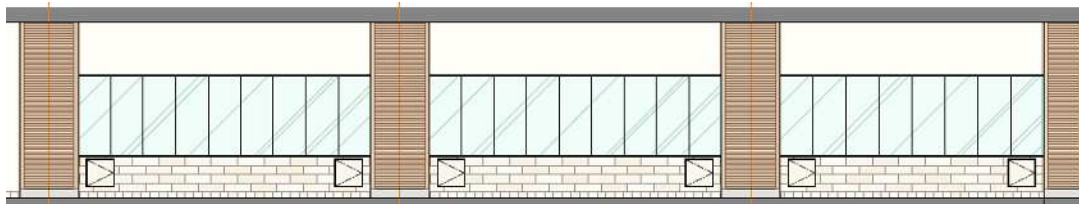


(5) ハルネギャラリー [ギャラリー]

壁面積：約20.3㎡（幅14.5m×高さ1.4m）
奥行：20cm
・ピクチャーレール
・トップライト照明

街なかへの誘客を促進するための展示企画の展開
・街なかで行われるイベント、行事などの案内
・小田原のまちの歴史・文化の展示
ハルネ広場でのワークショップの作品展示など、
地下街の事業展開と一体的な活用

ハルネ ギャラリー



4. その他

(1) ホームページ

<http://www.harune-odawara.com/>

[概要]

- ・「ハルネ」の愛称の趣旨から、根と成長する木をイメージでサイトを構成
- ・根から成長し、実が生るように、コンテンツを展開

[スケジュール]

- ・8月18日(月)のプレスリリースと合わせてプレサイトを公開
- ・10月中旬を目途に本サイトへ移行

[サイトイメージ] プレサイト



[主なコンテンツ]



本サイト



サイトイメージは、設計・検討段階のものであり、実際とは異なる場合があります。

(2) ポスター「ハルネにまつわる人々」

[概要]

- ・ハルネにまつわる人々をモデルに、その思いや小田原愛のあふれるポスターを作成(20種類)、展開
- ・再開する地下街は、単なる商業施設ではなく、こういった多くの人々とその思いに支えられた公共的、公益的な価値をもった施設であることをPR

[モデル]

愛称応募者、テナント、生産者、工事スタッフ、街かど案内所関係者 など

[主な展開場所(チラシタイプ含む)・スケジュール]

- ・8月18日から: ホームページ上のポスターギャラリー
- ・8月26日から: 小田原駅ほか主要駅(1~2週間程度)
- ・9月以降: 地下街及び地上部の仮囲い
市内の公共施設、掲示板、協力店舗 など

[ポスター例]



まち歩きガイド



テナント(木製品)

(3) ロゴデザイン(追加)



ロゴマーク(左側のマーク部分)の追加

- ・地下街から街なかや市内各所への回遊や、地域における飛躍や恵みを生み出す象徴として、芽で表現。
- ・地下街と街なか、市内各所、その周辺地域は、すべてつながっていくということから、一筆で表現。
- ・小田原の頭文字の「O」(オー)をイメージ。

愛称の意味

植物は、芽吹き、茎を通して栄養を地中から運び上げ、花が咲き、実を結びます。それを支える「根」は、その成長やいきいきしたエネルギーの源になっています。

「HaRuNe小田原」には、この地下街が、小田原の魅力を吸い上げ、発信し、市内やまちなかに人があふれ、回遊し、地域が活性化する、その飛躍と恵みの源となる小田原に「張る根」になってほしい、という思いを込めています。

ロゴタイプ(右側の名称部分)のデザインの趣旨

地面から空へ伸びていく芽を表すまっすぐな線と、誰からも愛される施設になってほしいという願いを込めた柔らかい曲線によって構成し、「Ha=ハ」「Ru=ル」「Ne=ネ」という響きを大切にしています。

色は、地下街が小田原に張る「根」となって、そこからの芽吹き、成長していくことをイメージさせる黄緑色としています。